



フアイトつっちー

発行 土合地区社会福祉協議会
 会長 内木 正義
 事務所 桜区西堀 4-2-35 土合支所2階
 電話(FAX) 048-826-5993
 10:00~16:00
 tsuchiaichiku@forest.ocn.ne.jp



こんにちは、土合地区社協です。



社会福祉協議会（社協）とはなんですか？

地域の人たちが安心して生活できる「福祉のまちづくり」をめざした営利を目的としない組織です。全国的な事から地域に応じた事まで色々取り組んでいます。



このたび、土合地区社会福祉協議会の会長に就任しました内木正義でございます。



土合地区
 社会福祉協議会
 会長 内木 正義

新会長よりご挨拶

「社協って何をするとこころ」「どんな組織なの」と聞かれることがたびたびあります。私は「地域の人達と福祉を話し合い、実行するところ」と言っておりますが、なかなか知られておりませんが、この社協だより「域（さかい）」をとおして、皆様「社協」とは何かを広くPRし、さらには社協を担う人材の養成と確保にも努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。



他の団体とも協力したりしますか？

はい。桜区や日本赤十字など地域の様々な団体と協力しています。ボランティア活動の相談や小中学校での福祉教育の支援等も行っています。



地区社協って？

もっとも身近な地域の福祉活動の拠点です。様々な福祉サービスや独自の事業に取り組んでいます。



支部があるって、聞いたんですが？

お住いの地域によって、第1支部と第3支部に分かれます。裏面に地域の説明があります。ご覧ください。



土合地区社協、独自の活動にはどんなものがありますか？

高齢者の方のための「敬老のつどい」「ふれあい会食」、子育て中の親子が気軽に集える「プチ運動会」「桜なかまほいく」などを開催しています。



参加できるのはどんな人たち？

どなたでも参加できますよ。社協は堅苦しい組織ではありません。学生、子育て中、子育てOB・OG、地域とかかわりたい方など、ボランティア活動に関心のある方は、お気軽に土合支所2階の社協事務所どうぞ。



土合あれこれ 9 学校のおはなし ぱーと②

郷土史に載る明治の土合村総戸数は549戸でした。昭和30年頃は戦後を脱し神武景気と云われ、東京オリンピック開催も決まり、新大宮バイパス計画もあり、農村には多くの人が入ってきました。

土合の人口増加と共に生徒数も増え、土合小学校は昭和40年に西浦和小、昭和48年に栄和小、昭和52年に新開小を分離しました。さらに昭和57年の中島小設立に伴い学区見直しがあり、栄和小の一部児童が土合小に変わるなど土合地区の小学校は大きな変革を続けて来ました。母体校の土合小は昭和47年(1972)には1907名の児童が通っていたということです。2018年の統計では土合小から分離した4校を含め5校の生徒数は3768名になっています。

さて、それでは現在土合地区で最大の児童を抱える小学校はどこでしょうか？

答えは、教頭先生が二人の栄和小学校で児童数は1068名(2019年)です。学区内にある800世帯のマンション「サクラディア」は平成19年に建設が始まり、生まれた子供たちは栄和小へ通う年齢になっていますが、その児童は数年後には土合中学校(2019年現在941名)へ通う事になります。1000名を超えるマンモス中学校の誕生も間近かも知れません。

(いはら)



昭和48年新築当時の栄和小

※参考 土合郷土史、学校情報、学校教育情報サイト

「賛助会員」加入のお願い
 ~ みんなで進める地域の福祉 ~

☆種類と会費
 (1口あたり年額)

一般賛助会員 / 300円 個人賛助会員 / 1000円
 団体賛助会員 / 5000円 特別賛助会員 / 10000円